

第27回自動車所有県民1,000人に聞く  
平成30年7~9月調査実施

# 車社会を

## あなたはどのようにお考えですか



地球環境と車社会の未来をみつめて…



一般社団法人  
長野県自動車販売店協会

## ま え が き

美しい自然環境に恵まれた信州も高速交通網の整備が進み、自動車の保有台数はこれまで順調な伸びを示して参りましたが、ここ数年は景気の低迷、若者の車離れ等の要因から横ばいの状況が続いております。

一方、信州は公共交通機関の整備が遅れていることから、“自動車との関連なくして生活は語れない”といった車社会中心の地域でもあり、長野県が目指す『美しく・住みよい・安全な環境づくり』は、私たち自動車販売業界に課せられた大きな問題であると思います。

このため、自動車販売を通じて地域社会に少しでも役立てばとの考えから、長野県下の自動車販売店31社で構成しております私ども長野県自動車販売店協会では、交通安全活動や環境保全活動を主たる事業として積極的に取り組んできているところでございます。

さて、このたび当協会の諸活動をより効果的に進める上での“より良き方向付け”を行うことを目的とし、県内自動車保有者1,000人を対象に「交通安全・環境保全問題並びに行政機関・自動車販売業界に対する要望・意見を求めるアンケート調査」を実施いたしました。本調査も本年で27回目となりますが、お寄せ頂きました貴重なご意見・ご要望を少しでも役立たせるため、ご回答を分析し資料として纏めましたので、ご参考となれば幸甚と存じます。

終わりに貴重なご意見をお寄せいただくにあたり、ご協力いただきました回答者の皆様方に対し、心から感謝と御礼を申し上げます。

なお、調査方法につきましては、自動車販売店にご来店されたユーザーや交通安全教室受講者にご協力いただき調査を依頼したものです。

平成31年1月

一般社団法人長野県自動車販売店協会  
理事長 宇都宮進一

## もくじ

- Q 1 あなたの年齢・性別についてお尋ねします。…………… 1ページ
- Q 2 あなたの職業をお聞かせください。…………… 1ページ
- Q 3 あなたが自動車を購入される際、どのような点に関心を持って選ばれますか。…………… 2ページ
- Q 4 あなたが、現在お乗りいただいている自動車は、初年度登録（新車登録）から何年使用していますか。…………… 3ページ
- Q 5 定期点検についてお伺いします。  
1) あなたは、日頃、使用している自家用車を定期的に点検しておられますか。…………… 4ページ  
2) あなたは、点検や修理を何処に依頼されますか。…………… 4ページ
- Q 6 あなたは、車を購入する際、自動車に関する情報をどこから入手しますか。…………… 5ページ
- Q 7 近年、各自動車メーカーから衝突被害軽減ブレーキ等を搭載した先進安全自動車（ASV）が販売されています。  
1) あなたは、「先進安全自動車（ASV）」を知っていますか。…………… 5ページ  
2) あなたは、「先進安全自動車（ASV）」を購入したいと思いますか。…………… 6ページ  
3) 前問で、②「購入したくない」と答えられた方にお尋ねします。その理由をお選び下さい。… 6ページ
- Q 8 近年、東京や大阪などの都市部を中心に、「カーシェアリング」が普及しています。…………… 7ページ  
1) カーシェアリングを利用してみたいですか。…………… 7ページ  
2) 前問で、①「利用したい」と答えられた方にお尋ねします。…………… 7ページ  
3) 1) で、②「利用したくない」と答えられた方にお尋ねします。その理由をお選び下さい。… 8ページ
- Q 9 弊協会では、会員正規ディーラー31社の協力により、平成24年から“信州カーフェスタ”と題した自動車イベントを開催しております。  
1) “信州カーフェスタ”というイベントをご存知ですか。…………… 9ページ  
2) 今までに開催した“信州カーフェスタ”に参加したことがありますか。…………… 9ページ  
3) “信州カーフェスタ”ですが、このイベントに期待することはありますか。…………… 9ページ
- Q10 交通安全についてお伺いします。  
平成29年3月に道路交通法が一部改正され、75歳以上の高齢運転者が18項目の違反行為をした場合は「臨時認知機能検査」を受けることになり、臨時検査の結果、認知機能が低下していると判断された場合には、さらに「臨時適性検査」または「臨時高齢者講習」を受講することになりました。  
1) 上記改正を受け、自主返納についてどのように対応されましたか。…………… 11ページ  
2) 前問で③「特に返納は考えていない」と回答した方にお聞きします。  
その理由をお選び下さい。…………… 11ページ  
3) どのような対策をすれば高齢運転者の事故が減少すると思いますか。…………… 12ページ
- Q11 あなたは、車の防犯対策として、どのような事を行っておりますか。…………… 13ページ
- Q12 エコドライブ10項目のうち、あなたが日頃特に心掛けていることを3つまでお選び下さい。… 14ページ
- 【ユーザーの皆様からお寄せいただいたご意見・ご要望】…………… 15ページ

### 【登場キャラクターの紹介】

ミドリちゃん



分析・検討は  
私に任せてね！

じゃあワシは  
年別対比じゃな！



くるま博士

資料をご覧ください。上での注意点です！

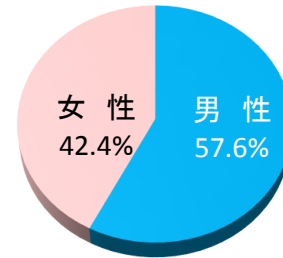
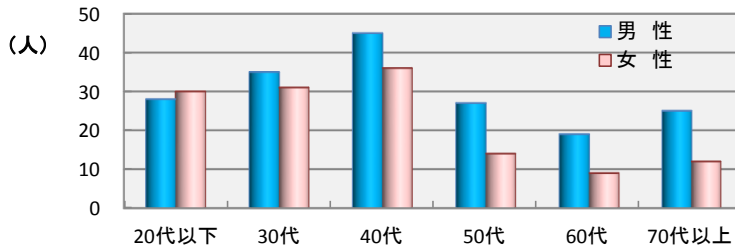
※ 各設問表中の黄色網掛け部分は、「年代中」及び「合計」の中で最も割合の高い箇所を表しています。

※ 設問により無回答があるため、全回答者数より少ない場合があります。

※ 構成比率は四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

## Q1：あなたの年齢・性別についてお尋ねします。

	20代以下		30代		40代		50代		60代		70代以上		合計	
	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%
男性	28	30.2%	35	50.9%	45	52.9%	27	56.3%	19	69.2%	25	71.4%	179	57.6%
女性	30	69.8%	31	49.1%	36	47.1%	14	43.8%	9	30.8%	12	28.6%	132	42.4%
合計	58		66		81		41		28		37		311	
構成比(%)	18.6%		21.2%		26.0%		13.2%		9.0%		11.9%			



### 分析・検討

#### ① 全体では、

過去3年間では、回答率が一番良く、ユーザー1,000人に対し、311人の方から回答をいただき、**回答率は31.1%**となりました！

- 男性 57.6% 女性 42.4%

#### ② 年代別では、

**40代**が最も多く**26.0%**、次いで、**30代・20代以下**の順！  
20代以下、30代、40代の回答率が高く、特に男性が多く回答して下さいました！

#### 総じて、

**20代以下の女性と60代以上の男性**が7割近く、**30代～50代では、男性と女性が約半数の方が**回答して下さいましたね！



### 年別対比(3年間)

回答項目	28年度		29年度		30年度	
	人員	%	人員	%	人員	%
男性	144	62.6%	131	52.0%	179	57.6%
女性	86	37.4%	121	48.0%	132	42.4%
合計	230		252		311	

#### ● 年別対比

・徐々に、回答率が上がってきたようじゃ！

アンケートにご協力いただき誠にありがとうございました。



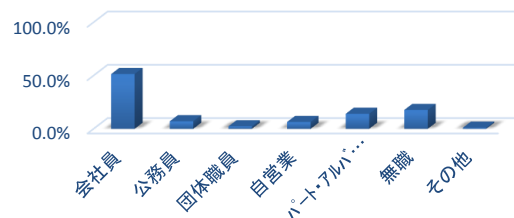
## Q2：あなたの職業をお聞かせ下さい。

	20代以下		30代		40代		50代		60代		70代以上		合計	
	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%
会社員	46	79.3%	32	48.5%	48	59.3%	21	51.2%	10	35.7%	3	8.1%	160	51.4%
公務員	2	3.4%	7	10.6%	3	3.7%	8	19.5%	1	3.6%	1	2.7%	22	7.1%
団体職員	1	1.7%	1	1.5%	3	3.7%	0	0.0%	1	3.6%	1	2.7%	7	2.3%
自営業	1	1.7%	3	4.5%	6	7.4%	5	12.2%	3	10.7%	2	5.4%	20	6.4%
パート・アルバイト	3	5.2%	16	24.2%	13	16.0%	6	14.6%	4	14.3%	2	5.4%	44	14.1%
無職(主婦・年金生活者等)	2	3.4%	7	10.6%	8	9.9%	1	2.4%	9	32.1%	28	75.7%	55	17.7%
その他	3	5.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	3	1.0%
合計	58		66		81		41		28		37		311	

### 分析・検討

#### 全体・年代別では、

全体では、「**会社員**」の方が**51.4%**で最も多く、年代別でも、70代以上を除く全年代で「**会社員**」の方の回答率が高いですね！



**Q3**：あなたが自動車を購入される際、どのような点に関心を持って選ばれますか。  
次の中からお選び下さい。

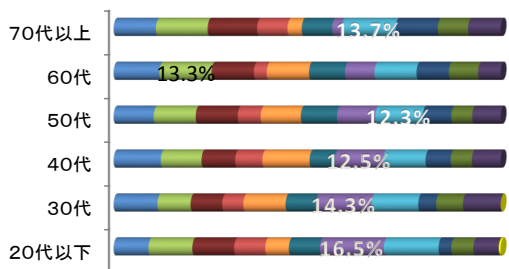
(複数回答可)

	20代以下		30代		40代		50代		60代		70代以上		合計	
	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%
メーカー	19	9.0%	29	11.2%	49	12.2%	21	10.3%	14	11.7%	18	10.7%	150	11.0%
燃費の良さ	24	11.3%	22	8.5%	42	10.5%	22	10.8%	16	13.3%	22	13.1%	148	10.9%
安全性能	23	10.8%	21	8.1%	35	8.7%	22	10.8%	13	10.8%	21	12.5%	135	9.9%
維持費	17	8.0%	14	5.4%	28	7.0%	12	5.9%	4	3.3%	13	7.7%	88	6.5%
家族のライフスタイル	13	6.1%	28	10.8%	49	12.2%	21	10.3%	13	10.8%	6	3.6%	130	9.5%
自動車の構造や性能	17	8.0%	20	7.7%	26	6.5%	19	9.3%	11	9.2%	13	7.7%	106	7.8%
スタイル(内外装含む)	35	16.5%	37	14.3%	50	12.5%	20	9.8%	9	7.5%	4	2.4%	155	11.4%
販売価格	30	14.2%	31	12.0%	44	11.0%	25	12.3%	13	10.8%	23	13.7%	166	12.2%
アフターケアの良し悪し	7	3.3%	12	4.6%	26	6.5%	15	7.4%	10	8.3%	18	10.7%	88	6.5%
販売店の信用度	12	5.7%	18	6.9%	22	5.5%	11	5.4%	9	7.5%	13	7.7%	85	6.2%
営業スタッフの人柄	14	6.6%	25	9.7%	30	7.5%	15	7.4%	7	5.8%	14	8.3%	105	7.7%
その他	1	0.5%	2	0.8%	0	0.0%	1	0.5%	1	0.8%	3	1.8%	8	0.6%
合計	212		259		401		204		120		168		1,364	

[その他]

20代女性:カラー重視、30代女性:乗り心地

70代女性:長い間の信頼関係、60代男性:日本製



年別対比(3年間)

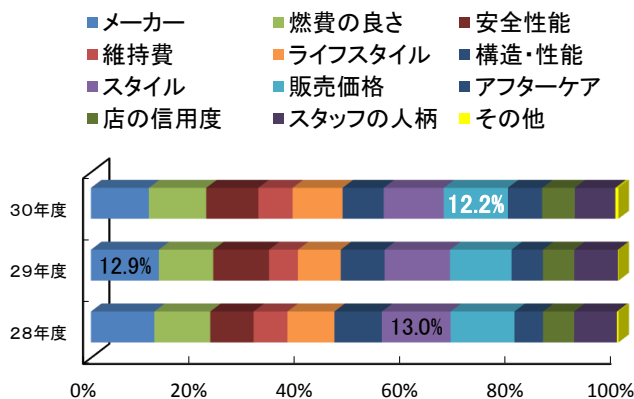
**分析・検討**

① 全体では、  
「販売価格」が12.2%でトップ！  
次いで、「スタイル」・「メーカー」となっていますね！

② 年代別では、  
20代以下、30代、40代では、「スタイル」を、  
50代、70代以上では、「販売価格」を、  
60代では、「燃費の良さ」を、重視  
していることがわかりましたね！

総じて、  
「販売価格」を含め、「スタイル」  
「メーカー」から、  
車を選んでいる人が多いようですね！

回答項目	年度		28年度		29年度		30年度	
	人員	%	人員	%	人員	%		
メーカー	123	12.0%	141	12.9%	150	11.0%		
燃費の良さ	109	10.6%	113	10.3%	148	10.9%		
安全性能	84	8.2%	116	10.6%	135	9.9%		
維持費	66	6.4%	60	5.5%	88	6.5%		
家族のライフスタイル	92	8.9%	89	8.1%	130	9.5%		
自動車の構造や性能	93	9.0%	91	8.3%	106	7.8%		
スタイル(内外装含む)	134	13.0%	136	12.4%	155	11.4%		
販売価格	124	12.1%	128	11.7%	166	12.2%		
アフターケアの良し悪し	56	5.4%	65	5.9%	88	6.5%		
販売店の信用度	61	5.9%	65	5.9%	85	6.2%		
スタッフの人柄	83	8.1%	91	8.3%	105	7.7%		
その他	3	0.3%	1	0.1%	8	0.6%		
合計	1,028		1,096		1,364			

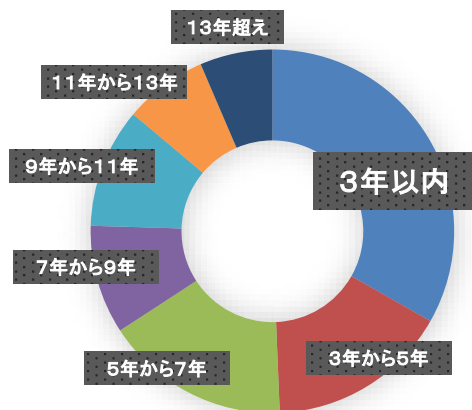
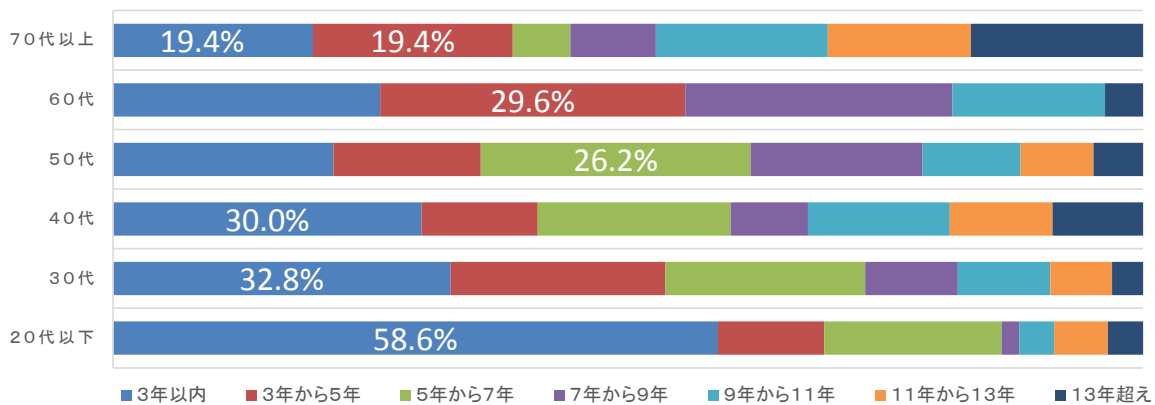


● 年別対比

- ・今までのデータを見てみると  
今回は「販売価格」が  
上昇傾向にあるようじゃ！
- ・「販売価格」を含め、「メーカー」との長年の  
信頼関係を基に、ライフスタイル  
を考慮して購入したり、車を  
趣味やこだわりの対象として  
選んでいる人も多いようじゃ！

**Q4**：あなたが、現在お乗りいただいている自動車は、初年度登録(新車登録)から何年使用していますか。次の中からお選び下さい。

	20代以下		30代		40代		50代		60代		70代以上		合計	
	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%
3年以内である	34	58.6%	22	32.8%	24	30.0%	9	21.4%	7	25.9%	7	19.4%	103	33.2%
3年を超え5年以内である	6	10.3%	14	20.9%	9	11.3%	6	14.3%	8	29.6%	7	19.4%	50	16.1%
5年を超え7年以内である	10	17.2%	13	19.4%	15	18.8%	11	26.2%	0	0.0%	2	5.6%	51	16.5%
7年を超え9年以内である	1	1.7%	6	9.0%	6	7.5%	7	16.7%	7	25.9%	3	8.3%	30	9.7%
9年を超え11年以内である	2	3.4%	6	9.0%	11	13.8%	4	9.5%	4	14.8%	6	16.7%	33	10.6%
11年を超え13年以内である	3	5.2%	4	6.0%	8	10.0%	3	7.1%	0	0.0%	5	13.9%	23	7.4%
13年を超える	2	3.4%	2	3.0%	7	8.8%	2	4.8%	1	3.7%	6	16.7%	20	6.5%
合計	58		67		80		42		27		36		310	



年別対比(3年間)

回答項目	28年度		29年度		30年度	
	人員	%	人員	%	人員	%
3年以内	81	36.3%	92	36.5%	103	33.2%
3年から5年	32	14.3%	53	21.0%	50	16.1%
5年から7年	28	12.6%	40	15.9%	51	16.5%
7年から9年	32	14.3%	22	8.7%	30	9.7%
9年から11年	23	10.3%	14	5.6%	33	10.6%
11年から13年	10	4.5%	15	6.0%	23	7.4%
13年を超える	17	7.6%	16	6.3%	20	6.5%
合計	223		252		310	

分析・検討

- ① 全体では、  
「3年以内」が33.2%でトップ、次いで、  
「5年を超え7年以内」が16.5%となりました。
- ② 年代別では、  
20代以下から40代、70代以上では、新車登録から  
「3年以内」と答えた方が最も高くなりましたね！  
特に20代では、5割以上の方が「3年以内」の車に  
乗られているようですね！

総じて、  
新車登録から「3年以内」の車に乗られている方は全世代で割合が高く、  
どの世代も新しい車に乗られている方が多い事がわかりました。



- ・「3年以内」の割合を年度別にみると、
  - 28年度は 36.3%
  - 29年度は 36.5%
  - 30年度は **33.2%**
- ・「7年以上使用」の割合を年度別にみると、
  - 28年度は 36.7%
  - 29年度は 26.6%
  - 30年度は **34.2%**

● 年別対比  
毎年「3年以内」の数値が3割強と一番多く、ユーザーは、新しい車に興味を持っているようじゃ！  
特に、20代以下の割合が多く、若者の車離れも深刻化しておるが、免許取得や就職、ライフスタイルの変化などで購入する人が多いようじゃ！



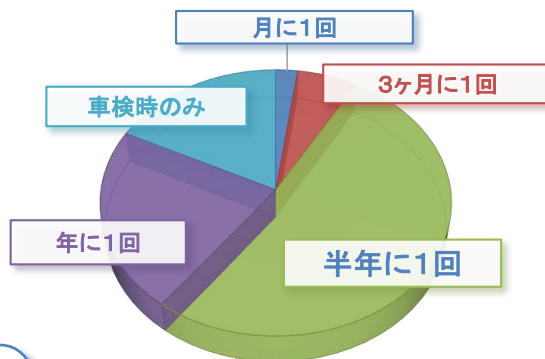
**Q5** : 定期点検についてお伺いします。

1) あなたは、日頃、使用している自家用車を定期的に点検しておられますか。  
次の中から一つだけお選び下さい。

	20代以下		30代		40代		50代		60代		70代以上		合計	
	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%
月に1回程度点検している	2	3.4%	1	1.6%	1	1.2%	1	2.4%	1	3.7%	1	2.5%	7	2.2%
3ヶ月に1回程度点検している	5	8.6%	4	6.3%	4	4.9%	1	2.4%	2	7.4%	3	7.5%	19	6.1%
半年に1回点検している	33	56.9%	29	45.3%	44	53.7%	23	56.1%	16	59.3%	17	42.5%	162	51.9%
年に1回点検している	11	19.0%	20	31.3%	19	23.2%	12	29.3%	3	11.1%	4	10.0%	69	22.1%
車検時のみ	7	12.1%	10	15.6%	14	17.1%	4	9.8%	5	18.5%	15	37.5%	55	17.6%
合計	58		64		82		41		27		40		312	

分析・検討

- ① 全体では、  
「半年に1回」が51.9%でトップ、  
次いで「年に1回」が22.1%となりましたね！
- ② 年代別では、  
いずれの年代も、「半年に1回」点検している  
方が突出していますね！



● 年別対比

・ 過去3年では、「半年に1回」がトップで変わらないようじゃ！

「車検時のみ」しか点検をしないユーザーが未だ  
17.6%もおるようじゃ！  
安全かつ快適に車を走らせる為には、  
車検だけでは不十分であり、  
その車が本来持つ快適な  
走行性能を維持するためにも、  
小まめな点検が必要じゃな！



年別対比(3年間)

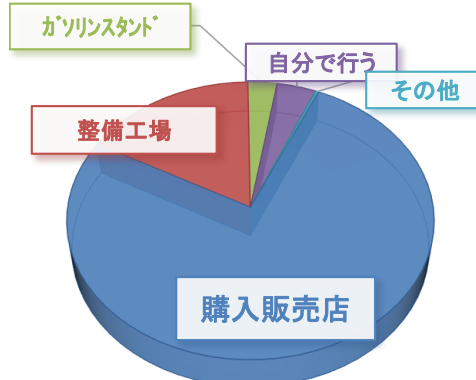
年度	28年度		29年度		30年度	
	人員	%	人員	%	人員	%
月に1回	2	0.9%	6	2.4%	7	2.2%
3ヶ月に1回	13	5.9%	7	2.8%	19	6.1%
半年に1回	104	46.8%	122	48.8%	162	51.9%
年に1回	67	30.2%	73	29.2%	69	22.1%
車検時のみ	36	16.2%	42	16.8%	55	17.6%
合計	222		250		312	

2) あなたは、点検や修理を何処に依頼されますか。

	20代以下		30代		40代		50代		60代		70代以上		合計	
	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%
購入した販売店	45	76.3%	46	69.7%	63	75.0%	37	90.2%	21	75.0%	29	76.3%	241	76.3%
自動車整備工場	9	15.3%	14	21.2%	16	19.0%	4	9.8%	4	14.3%	6	15.8%	53	16.8%
ガソリンスタンド	1	1.7%	1	1.5%	4	4.8%	0	0.0%	1	3.6%	2	5.3%	9	2.8%
自分で行う	4	6.8%	5	7.6%	1	1.2%	0	0.0%	1	3.6%	1	2.6%	12	3.8%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	3.6%	0	0.0%	1	0.3%
合計	59		66		84		41		28		38		316	

分析・検討

- ① 全体では、  
点検・整備は、7割以上の方が「購入販売店」で行うようですね！
  - ② 年代別では  
全世代で「購入販売店」がダントツトップとなりましたね！  
次いで自動車整備工場となりました！
- 総じて、  
点検・整備は、76.3%の方が「購入した  
販売店」に依頼しており、販売店に  
対する高い信頼度が伺えますね！



**Q6**：あなたは、車を購入する際、自動車に関する情報をどこから入手しますか。

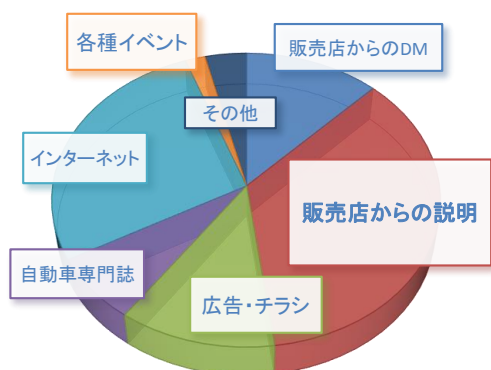
	20代以下		30代		40代		50代		60代		70代以上		合計	
	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%
自動車販売店からのDMで入手する	7	7.6%	14	13.2%	16	11.0%	8	12.3%	4	9.1%	13	25.5%	62	12.3%
自動車販売店からの説明を聞いて入手する	27	29.3%	33	31.1%	40	27.6%	31	47.7%	21	47.7%	27	52.9%	179	35.6%
新聞広告・チラシから入手する	12	13.0%	15	14.2%	19	13.1%	6	9.2%	4	9.1%	4	7.8%	60	11.9%
自動車専門誌から入手する	5	5.4%	6	5.7%	16	11.0%	4	6.2%	2	4.5%	3	5.9%	36	7.2%
インターネット(web)を利用して入手する	37	40.2%	30	28.3%	44	30.3%	15	23.1%	9	20.5%	3	5.9%	138	27.4%
各種イベントに参加し入手する	0	0.0%	2	1.9%	5	3.4%	0	0.0%	1	2.3%	1	2.0%	9	1.8%
その他	4	4.3%	6	5.7%	5	3.4%	1	1.5%	3	6.8%	0	0.0%	19	3.8%
合計	92		106		145		65		44		51		503	

〔その他〕

30代男性：実物を確認して。

30代男性：友人に聞く。

40代女性：夫に任せている。



分析・検討

①全体では、

「販売店からの説明を聞いて」がトップの35.6%、次いで、「インターネット」で27.4%でした。

②年代別では、

50代以上の年代で「販売店からの説明を聞いて」が約半数を占めています。

40代以下の若い世代では、インターネットから情報を得る方も高い水準となりましたね！

総じて、

「販売店からの説明を聞いて」が高い割合となり、販売店に対する高い信頼度が伺えますね！  
また、インターネットを介して情報を得ることが、若い世代を中心に広がっているようです！



**Q7**：近年、各自動車メーカーから衝突被害軽減ブレーキ等を搭載した先進安全自動車(ASV)が販売されています。先進安全自動車(ASV)とは、先進技術を利用してドライバーの安全運転を支援するシステムを搭載した自動車です。各種センサーを駆使し、周囲の危険な状況を察知してドライバーに注意喚起したり、事故を未然に防ぐ為の技術で安全運転をサポートします。

1) あなたは、「先進安全自動車(ASV)」を知っていますか。次の中からお選び下さい。

	20代以下		30代		40代		50代		60代		70代以上		合計	
	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%
知っている	47	81.0%	49	75.4%	68	85.0%	36	87.8%	23	82.1%	28	73.7%	251	81.0%
知らない	5	8.6%	11	16.9%	8	10.0%	4	9.8%	3	10.7%	8	21.1%	39	12.6%
既に使用している	6	10.3%	5	7.7%	4	5.0%	1	2.4%	2	7.1%	2	5.3%	20	6.5%
合計	58		65		80		41		28		38		310	

分析・検討

①全体では、

「知っている」と答えた方が81.0%と最も多く、8割以上の方が先進安全自動車(ASV)について認識をしているんですね！

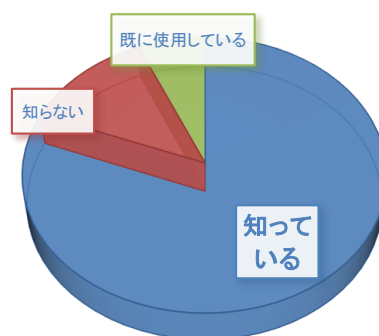
②年代別では、

70代以上では「知らない」と回答した方が2割強でしたね！

20代以下では「既に使用している」と回答した方が10%を超えました！

総じて

8割強の方は先進安全自動車(ASV)をご存じのようですが、既に使用されている方は6.5%となり、車両の普及はまだまだ進んでいないようですね！



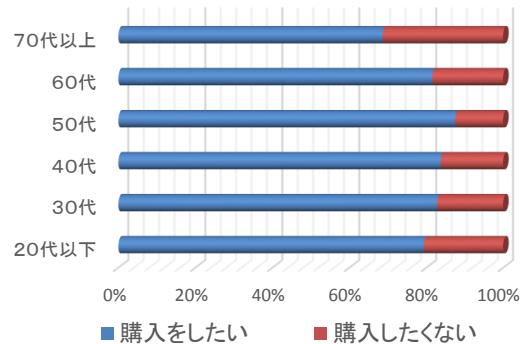


2) あなたは、「先進安全自動車(ASV)」を購入したいと思いますか。  
次の中からお選び下さい。

	20代以下		30代		40代		50代		60代		70代以上		合計	
	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%
購入をしたい	46	79.3%	53	82.8%	67	83.8%	35	87.5%	22	81.5%	24	68.6%	247	81.2%
購入をしたくない	12	20.7%	11	17.2%	13	16.3%	5	12.5%	5	18.5%	11	31.4%	57	18.8%
合計	58		64		80		40		27		35		304	

分析・検討

- ① 全体では、  
「購入したい」と答えた方が  
81.2%となり、8割を超えましたね！
- ② 年代別では、  
70代以上の世代では、「購入をしたくない」と  
いう方が3割以上いましたね！
- 総じて、  
全世代で、先進安全自動車(ASV)を  
購入したいと考えているようですね！



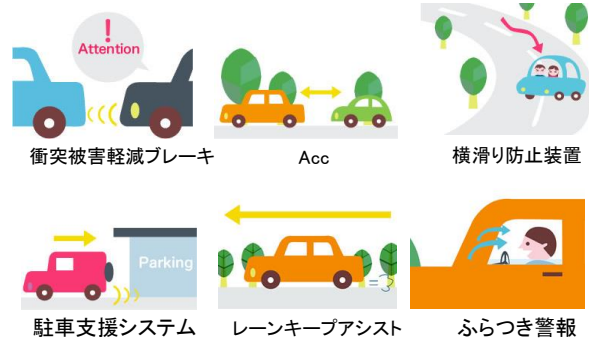
3) 前問で②「購入したくない」と答えられた方にお尋ねします。  
その理由について、次の中からお選び下さい。

(複数回答可)

	20代以下		30代		40代		50代		60代		70代以上		合計	
	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%
安全操作は全て自分で行う方がいい	9	15.5%	6	9.4%	5	6.3%	3	7.5%	3	11.1%	6	17.1%	32	10.5%
機能がよく分からない	2	3.4%	4	6.3%	4	5.0%	1	2.5%	2	7.4%	3	8.6%	16	5.3%
価格が高額である	4	6.9%	3	4.7%	7	8.8%	0	0.0%	4	14.8%	2	5.7%	20	6.6%
その他	2	3.4%	5	7.8%	4	5.0%	1	2.5%	0	0.0%	3	8.6%	15	4.9%
合計	17		18		20		5		9		14		83	

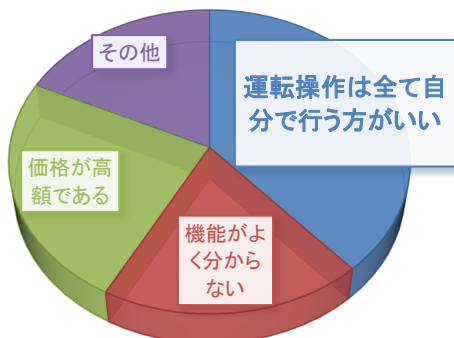
[その他]

- 20代男性: あれば良いと思うが全て頼るのは良くないと思う。  
20代女性: 少し怖い。  
30代男性: 必ず作動するとは思えない。  
30代男性: 逆に危ない時が多い。  
30代女性: 性能がもっと上がったらほしい。  
40代男性: 安全性能は大事だが、その分、車が高くなってしまっても子もない。  
40代男性: 信用できない。  
40代女性: うるさいとイライラするので、ON-OFFが可能なら考えてもいい。  
70代女性: 年が年なので、後どの位乗れるかと考える。  
70代男性: 値段が高い。



分析・検討

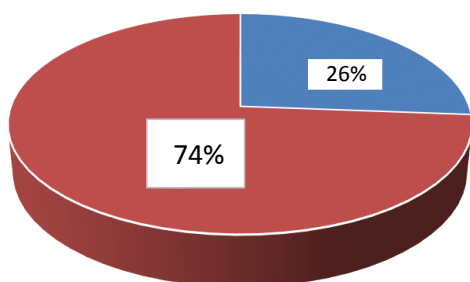
- ① 全体では、  
購入したくない方は、「運転操作は自分で行う方がいい」と答えた方が10.5%となり、最も多かったですね！
- ② 年代別では、  
「安全操作は全て自分で行う方がいい」や、  
「価格が高額である」と思っている方が多いですね！
- 総じて、  
世代を問わず、先進安全自動車(ASV)を  
「購入したくない」と回答した方は、  
「安全操作は全て自分で行う方がいい」や  
「価格が高額である」と思っているようですね！  
まだまだ、機能についてよく分からない方が  
多いようです！



**Q8** : 近年、東京や大阪などの都市部を中心に「カーシェアリング」が普及しています。「カーシェアリングとは、会員登録することにより、無人のカーステーション(コインパーキング等)に置かれた専用車を24時間いつでも必要な時に必要な時間だけ利用できるサービスです。パソコンやスマートフォンから利用日時の予約が可能で、15分単位で利用できる運営会社もあり、駅までの送り迎え・買い物など、ライフスタイルに合わせて「車が必要な時だけ」利用できるのが特徴です。利用時間に応じた料金を支払う仕組みで、マイカーのように車検・整備費用・消耗品・各種保険代・各種税金等の維持費用を負担しなくて済む点が大きなメリットであり、「新しいカーライフの形」として普及が進んでいます。

1) カーシェアリングを利用してみたいですか。次の中から一つだけお選び下さい。

	20代以下		30代		40代		50代		60代		70代以上		合 計	
	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%
利用したい	14	25.0%	13	20.3%	18	22.2%	16	39.0%	9	33.3%	10	27.8%	80	26.2%
利用したくない	42	75.0%	51	79.7%	63	77.8%	25	61.0%	18	66.7%	26	72.2%	225	73.8%
合 計	56		64		81		41		27		36		305	



■ 利用したい ■ 利用したくない

分析・検討

- ① 全体では、  
「利用したくない」と答えた方が73.8%となり、最も多かったですね！
- ② 年代別では、  
全世代で「利用したくない」と思っている方が多いですね！

総じて、  
カーシェアリングを「利用したくない」という方が73.8%と、どの年代でも多いことがわかりましたね！



2) 前問で、①「利用したい」と答えられた方にお尋ねします。その理由について、次の中からお選び下さい。

(複数回答可)

	20代以下		30代		40代		50代		60代		70代以上		合 計	
	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%
車の維持費がかからない	7	50.0%	10	62.5%	12	54.5%	12	57.1%	4	33.3%	10	58.8%	55	53.9%
車の利用頻度は少ないが、たまに使いたい時がある	3	21.4%	2	12.5%	6	27.3%	7	33.3%	5	41.7%	4	23.5%	27	26.5%
CO2削減に貢献する為、環境に優しいから	4	28.6%	2	12.5%	2	9.1%	2	9.5%	3	25.0%	2	11.8%	15	14.7%
その他	0	0.0%	2	12.5%	2	9.1%	0	0.0%	0	0.0%	1	5.9%	5	4.9%
合 計	14		16		22		21		12		17		102	

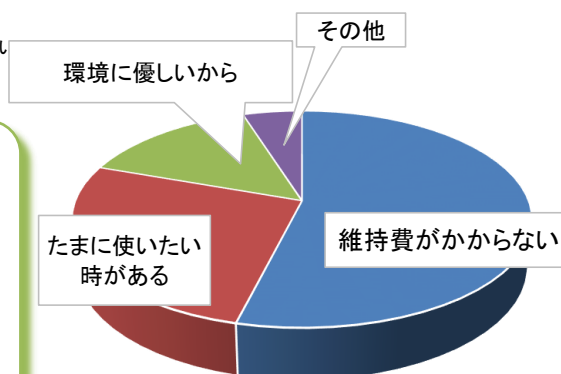
〔その他〕

30代男性：都内に行った時などに利用してみたい。

40代男性：出張や旅行時にレンタカーの代わりに、安ければ利用したい。

分析・検討

総じて、  
「車の維持費がかからない」ことから利用したいと考えている方が半数以上を占めました！  
「車の利用頻度が少ないがたまに使いたい時がある」という方も、カーシェアリングに興味があるようですね！



3) 1)で、②「利用したくない」と答えられた方にお尋ねします。  
その理由について、次の中からお選び下さい。

(複数回答可)

	20代以下		30代		40代		50代		60代		70代以上		合計	
	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%
車を好きなようカスタマイズできない	14	24.6%	11	15.7%	10	12.0%	3	9.1%	6	21.4%	8	22.9%	52	17.0%
車は自己所有するものだ	13	22.8%	15	21.4%	19	22.9%	12	36.4%	4	14.3%	10	28.6%	73	23.9%
不特定多数の人が同じ車を使用することに抵抗がある	28	49.1%	34	48.6%	44	53.0%	14	42.4%	13	46.4%	13	37.1%	146	47.7%
その他	2	3.5%	10	14.3%	10	12.0%	4	12.1%	5	17.9%	4	11.4%	35	11.4%
合計	57		70		83		33		28		35		306	

[その他]

- 30代男性: 地方のため、車は必要。
- 30代女性: この土地だと自家用車が必要。 30代男性: 田舎では逆に不便である。  
: 子どもが汚すので、自分の車でないと申し訳ない。
- 30代女性: 今は車をもっているが、いずれ検討したい。
- 40代男性: 周りに利用している人がいない。  
: 地域特性があるため、地方はあまり必要性を感じない。
- 40代女性: 急な用事などの対応できなさそう。 20代女性: 自分の車が欲しい。  
: 毎日使うから。
- 50代男性: 自分が乗りたい時に乗れない時がある。
- 50代女性: 車を常に利用しているので、都会であれば利用したい。
- 60代男性: 運転技術の差→車の状態が維持出来るのか! ?
- 60代女性: 乗り慣れていない車を運転することに抵抗がある。

分析・検討

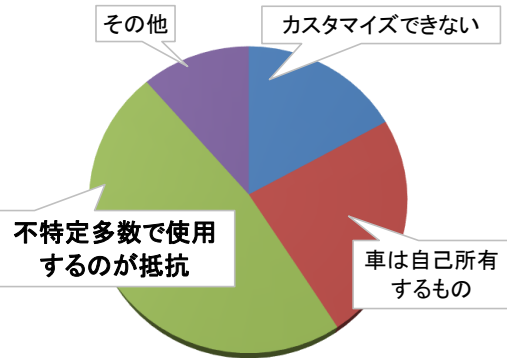
総じて、  
カーシェアリングを利用するのにも、  
全世代で「不特定多数の人が同じ  
車を使用することに抵抗がある」と  
答えた方が**47.7%**となり、  
最も多かったですね!



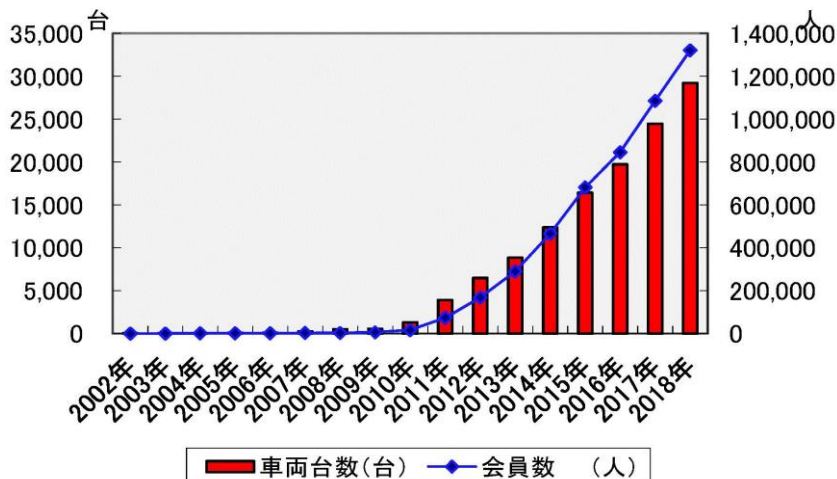
● 意見

車は、生活やビジネスにおける足として、家族で  
出かける為の移動手段として、幅広く活用されて  
おる一方、近年、「若者の車離れ」が進んでおる  
ようじゃ。  
そんな中で、車を持たない若者でも気軽に車を  
利用できるサービスとして注目されているのが、  
カーシェアリングじゃ。  
このカーシェアリングは、全国的には、20代・  
30代男性の利用者が多いようじゃ。

全国的には、利用してみたいと考えて  
おるユーザーも多いが、長野県では、  
車がないと生活できない事など、  
デメリットも多いと感じている  
ユーザーが多いようじゃ!



日本におけるカーシェアリング車両台数と会員数の推移



**Q9** : 幣協会では、会員正規ディーラー31社の協力により、平成24年からエムウェブ(長野市)とやまびこドーム(松本市)に於いて“信州カーフェスタ”と題した自動車イベントを開催しております。(入場料無料)  
 コンセプトカー、市販車の展示、エコカー試乗会、マイカー点検教室、交通安全教室、セーフティ体験、はたらく車の展示を通して、県民の皆様にも自動車に対する正しい知識と車の魅力を感じていただく為に開催しております。

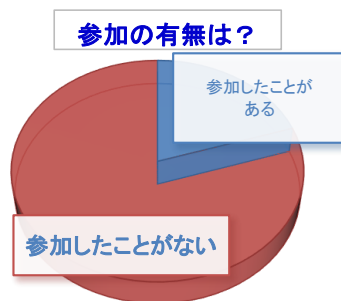
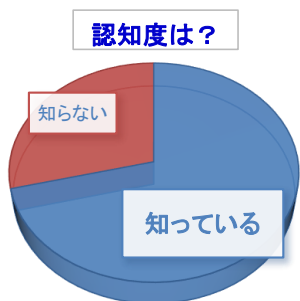
1) “信州カーフェスタ”というイベントをご存知ですか。

	20代以下		30代		40代		50代		60代		70代以上		合 計	
	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%
知っている	41	74.5%	47	72.3%	67	82.7%	26	63.4%	16	61.5%	19	52.8%	216	71.1%
知らない	14	25.5%	18	27.7%	14	17.3%	15	36.6%	10	38.5%	17	47.2%	88	28.9%
合 計	55		65		81		41		26		36		304	

2) 今までに開催した”信州カーフェスタ”に参加したことがありますか。

次の中から一つだけお選び下さい。


	20代以下		30代		40代		50代		60代		70代以上		合 計	
	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%
参加したことがある	13	23.6%	16	25.4%	19	23.8%	7	17.1%	1	3.8%	4	11.4%	60	20.0%
参加したことがない	42	76.4%	47	74.6%	61	76.3%	34	82.9%	25	96.2%	31	88.6%	240	80.0%
合 計	55		63		80		41		26		35		300	



分析・検討

認知度は、全体で71.1%と高いですね！  
 でも、「参加したことが無い」人が8割もいますね。

更に、県民に参加を呼びかけましょう！



3) “信州カーフェスタ”ですが、このイベントに期待することを次の中からお選び下さい。

(複数回答可)

	20代以下		30代		40代		50代		60代		70代以上		合 計	
	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%
各メーカーのコンセプトカーが見たい	27	20.8%	25	18.5%	41	18.8%	20	22.7%	11	16.7%	6	8.6%	132	22.4%
各メーカーの市販車が見たい	20	15.4%	30	22.2%	45	20.6%	9	10.2%	9	13.6%	9	12.9%	122	21.0%
エコカーの試乗がしたい	8	6.2%	10	7.4%	17	7.8%	4	4.5%	8	12.1%	8	11.4%	55	9.5%
マイカー点検教室や交通安全教室を体験したい	4	3.1%	9	6.7%	16	7.3%	3	3.4%	2	3.0%	8	11.4%	42	7.2%
衝突安全ブレーキなどのセーフティ体験をしたい	29	22.3%	19	14.1%	31	14.2%	15	17.0%	17	25.8%	15	21.4%	126	17.0%
働く車がみたい	29	22.3%	19	14.1%	31	14.2%	22	25.0%	17	25.8%	15	21.4%	133	22.9%
各メーカーの新車販売をしてほしい	8	6.2%	18	13.3%	13	6.0%	2	2.3%	2	3.0%	2	2.9%	45	7.7%
各メーカーの中古車販売をしてほしい	4	3.1%	2	1.5%	13	6.0%	8	9.1%	0	0.0%	3	4.3%	30	5.2%
その他	1	0.8%	3	2.2%	11	5.0%	5	5.7%	0	0.0%	4	5.7%	24	4.1%
合 計	130		135		218		88		66		70		709	

[その他]

- 20代男性: スーパーカーの試乗がしたい。
- 20代女性: 特に興味がない。
- 40代男性: 各メーカーの防災(防災仕様になった)を意識した車を見たい。  
 : 日頃見れない特殊車を見たい。(キャンピングカー、移動販売車等)  
 : スーパーカーが見たい。
- 50代女性: 福祉車両も展示してほしい。

分析・検討

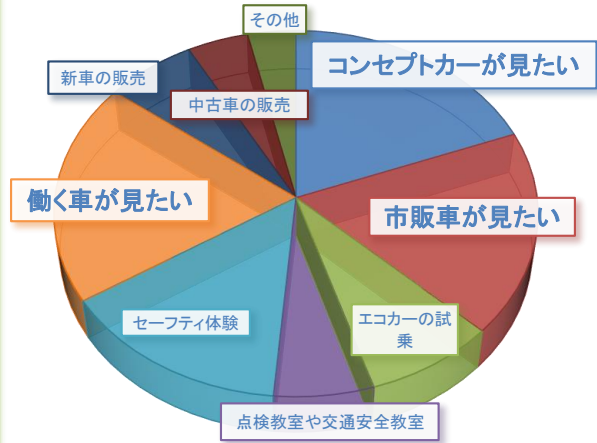
① 全体では、  
「働く車がみたい」と答えた方が22.9%となり、最も多かったですね！  
次いで、「コンセプトカーがみたい」が22.4%、「市販車がみたい」が21.0%で、この3つを望んでいる声が多くなりましたね。

② 年代別では、  
30代と40代では、「市販車がみたい」が、それ以外の年代では、「働く車がみたい」がそれぞれ多いですね。

総じて  
イベントに対する期待は、  
**働く車、コンセプトカー、市販車**  
への希望が強く、ユーザーにとっては、各メーカーの自動車が  
一会場で全て見られることに期待しているようです！



イベントに期待すること

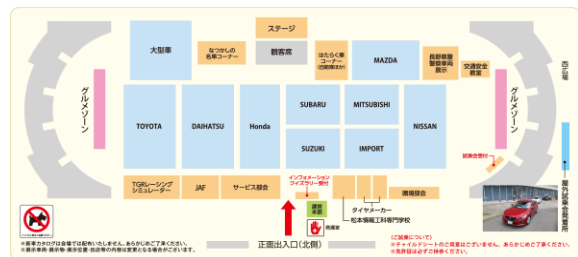


“スポーティ&セーフティ”  
すべての人にクルマの楽しさを

第5回  
**信州カーフェスタ 2018**

2018 **6/16** sat · **17** sun  
入場 **無料** in エムウェーブ  
16日(土) 10:00~17:00  
17日(日) 10:00~16:00

5th  
ANNIVERSARY OF THE FESTIVAL



はたらく車コーナー

サボカー体験会

M-WAVE

みんな集まれ!はたらく車コーナー

4WD登坂キット体験イベント

SUV体験イベント

サボカー体験会

各メーカーのコンセプトカー・市販車展示会  
各メーカー市販車体験・試乗会 交通安全教室 他

*Gathered car*  
from all over the world

※展示車両・展示物の内容は変更となる場合がございます。

東京モーターショーなどで出展されたコンセプトカーやレースカーなど国内外メーカーの魅力的なクルマが集結!

**Q10** :交通安全についてお伺いします。

平成29年3月に道路交通法が一部改正され、75歳以上の高齢運転者が信号無視・通行禁止違反・通行区分違反等、認知機能が低下した際に起こしやすい18項目の違反行為をした場合は「臨時認知機能検査」を受けることになり、臨時検査の結果、認知機能が低下していると判断された場合には、さらに「臨時適性検査」または「臨時高齢者講習」を受講することになりました。

近年、75歳以上の高齢ドライバーによる死傷事故が増加しており、平成16年～26年の10年間は、「75歳未満」に対して「75歳以上」の死亡事故率が約2倍となるなど、この道路交通法改正後、運転免許証を自主返納する高齢運転者が増加傾向にあります。

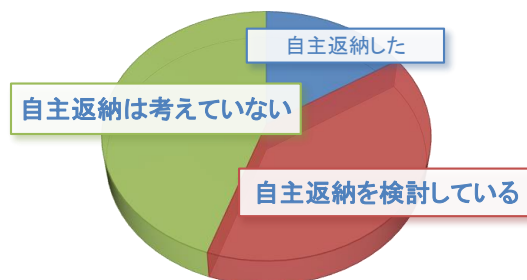
1) 上記改正を受け、あなた自身(75歳以上の方)またはあなたの身近な75歳以上の方は、運転免許証の自主返納についてどのように対応されましたか。

	20代以下		30代		40代		50代		60代		70代以上		合計	
	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%
自主返納した	11	22.4%	9	16.1%	6	8.7%	11	32.4%	4	17.4%	1	3.0%	42	15.9%
自主返納を検討している	23	46.9%	20	35.7%	26	37.7%	10	29.4%	10	43.5%	15	45.5%	104	39.4%
自主返納は考えていない	15	30.6%	27	48.2%	37	53.6%	13	38.2%	9	39.1%	17	51.5%	118	44.7%
合計	49		56		69		34		23		33		264	

[その他]

30代男性: 車庫に入れている。

40代女性: 自分のしている仕事で車を使うから、返納は考えていない。



2) 前問で③「特に返納は考えていない」と回答した方にお聞きします。その理由について、次の中からお選び下さい。

(複数回答可)

	20代以下		30代		40代		50代		60代		70代以上		合計	
	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%
タクシー利用料金割引等の優遇制度はあるが、行政の対策が不十分	6	30.0%	9	23.1%	16	24.2%	5	25.0%	7	38.9%	8	23.5%	51	25.9%
買い物、通院等に支障がある	13	65.0%	21	53.8%	35	53.0%	12	60.0%	9	50.0%	18	52.9%	108	54.8%
運転する楽しみがなくなる	0	0.0%	2	5.1%	8	12.1%	3	15.0%	1	5.6%	4	11.8%	18	9.1%
交通事故を起こした時に考える	1	5.0%	2	5.1%	1	1.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	4	2.0%
自動車の安全性が向上しているので心配ない	0	0.0%	0	0.0%	1	1.5%	0	0.0%	1	5.6%	2	5.9%	4	2.0%
その他	0	0.0%	5	12.8%	5	7.6%	0	0.0%	0	0.0%	2	5.9%	12	6.1%
合計	20		39		66		20		18		34		197	

[その他]

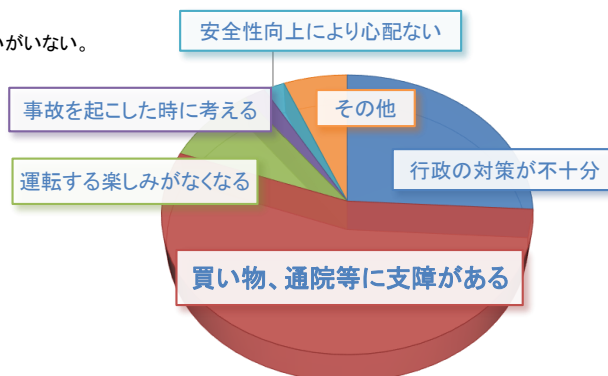
30代男性: 自分で決めればいいと思う。

30代女性、30代男性: 75歳以上の車に乗っている知り合いがない。

40代男性: 仕事での使用。

: 身分証明の為。

: 返納までは衰えていない。

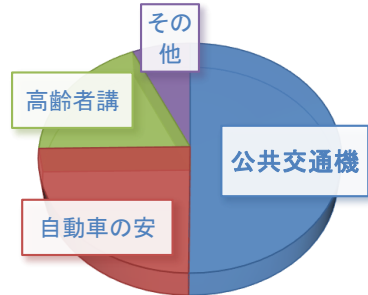


3) どのような対策をすれば高齢運転者の事故が減少すると思いますか。  
次の中から一つだけお選び下さい。

	20代以下		30代		40代		50代		60代		70代以上		合計	
	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%
免許を自主返納した人は公共交通機関を無料で利用できるようにする	33	55.9%	32	48.5%	47	45.2%	26	66.7%	12	44.4%	19	45.2%	169	50.1%
自動ブレーキ装備の義務化等、自動車の安全性を向上させる	11	18.6%	17	25.8%	26	25.0%	7	17.9%	8	29.6%	14	33.3%	83	24.6%
高齢者講習を充実させ、高齢運転者に認知機能低下の自覚を促す	10	16.9%	14	21.2%	23	22.1%	3	7.7%	5	18.5%	7	16.7%	62	18.4%
その他	5	8.5%	3	4.5%	8	7.7%	3	7.7%	2	7.4%	2	4.8%	23	6.8%
合計	59		66		104		39		27		42		337	

[その他]

- 20代男性: 家族が免許返納を決められるようにするべき。
- 30代男性: 高齢者講習だけではなく、レベルの高い試験をやった方がいい。  
: 公共交通機関を無料で完全にしてほしい。  
: 公共交通機関が利用しやすく、利用範囲を広げる。田舎の方は、利用しづらい。
- 40代男性: 高齢者に運転させない。  
: ある年に達したら免許返納を義務にしてもいいのでは?
- 40代女性: タクシーの割引制度。  
: 高齢者の講習で話を聞くだけではなく、実際に運転してテストを受けるべきです。
- 50代男性: 年齢制限による免許取消。
- 50代女性: 家族が無責任に放置しないでしっかり監督管理する。
- 60代男性: 自動車に代わる自動運転のスクーターみたいなものの早期開発、自治体主導で運転手付きのカーシェアリングみたいな構造を願う。
- 70代男性: バスが100円でもよいが、そこまで歩けない。タクシーがもっと安くなるのを望む。

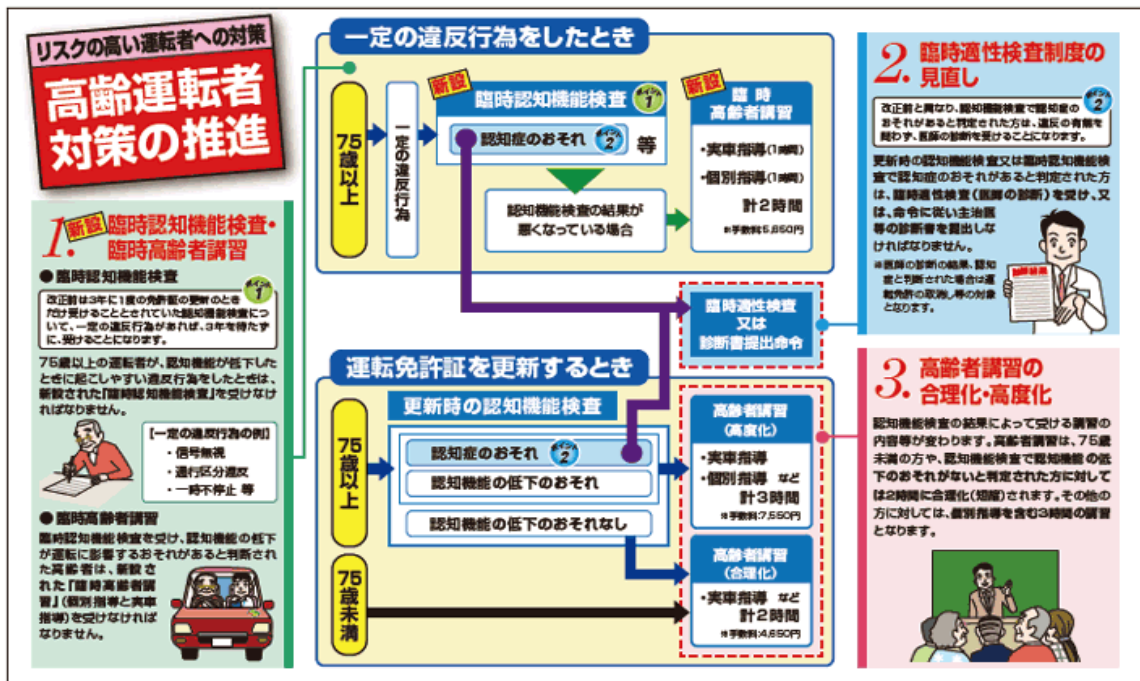


- ・ 高齢ドライバーの交通事故が、社会問題となっており、道路交通法改正に伴い、高齢者の免許証の自主返納が長野県内でも増加傾向にあるが、今回のアンケートでは、半数以上の人はまだ「返納は考えていない」ようじゃな。
- ・ 買い物や通院等に支障があるため、返納できない人も多いようじゃ。

免許証を返納しても、返納者に対する支援制度は、各市町村によって異なる為、今後、市町村の支援制度も大きな課題となってくるようじゃ！



臨時認知機能検査と臨時高齢者講習の流れ

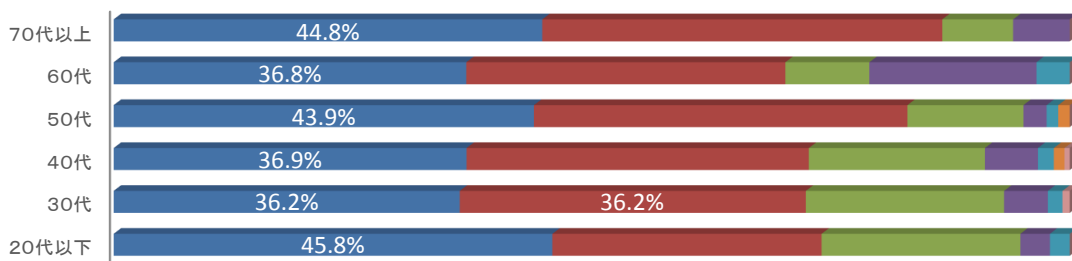


## Q11 :あなたは、車の防犯対策として、どのような事を行っていますか。

(複数回答可)

	20代以下		30代		40代		50代		60代		70代以上		合計	
	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%
短時間でも必ずドアロックするようにしている	44	45.8%	47	36.2%	66	36.9%	36	43.9%	21	36.8%	30	44.8%	244	39.9%
車内に貴重品を置かない	27	28.1%	47	36.2%	64	35.8%	32	39.0%	19	33.3%	28	41.8%	217	35.5%
イモビライザー付の車を所有している	20	20.8%	27	20.8%	33	18.4%	10	12.2%	5	8.8%	5	7.5%	100	16.4%
自宅の駐車場を明るくしている、又は明るい駐車場を選んでいる	3	3.1%	6	4.6%	10	5.6%	2	2.4%	10	17.5%	4	6.0%	35	5.7%
防犯カメラを付けている、又は防犯カメラが付いた駐車場を選んでいる	2	2.1%	2	1.5%	3	1.7%	1	1.2%	2	3.5%	0	0.0%	10	1.6%
ステアリング・ペダル・ホイール等にロック器具を使用している	0	0.0%	0	0.0%	2	1.1%	1	1.2%	0	0.0%	0	0.0%	3	0.5%
車にカバーをかけている	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	1	0.8%	1	0.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	0.3%
合計	96		130		179		82		57		67		611	

- 必ずドアロック
- 貴重品を置かない
- イモビライザー装着車を所有
- 明るい場所へ駐車
- 防犯カメラの設置
- ロック器具の使用
- 車にカバーをかける
- その他



### 分析・検討

#### 全体では、

全世代で「必ずドアロック」が39.9%でトップ。続いて、「貴重品を置かない」が35.5%でした！  
何らかの防犯対策をしているようですね！  
一方、「ロック器具を使用している」、「車にカバーをかけている」方はほとんどいないようですね！

#### 総じて

近年、自動車盗難の件数は減少傾向にあるようですが、長野県内では平成29年中に101件の自動車盗難が発生しています。手口も年々巧妙化し、スマートキーリレー盗難という手口も全国的に発生しています。  
ユーザー自身の自己防衛により、未然に盗難を防止することが重要ですね！



#### ● 年別対比

- ・ 過去3年では、大きな変化はなく「必ずドアロック」、「貴重品を置かない」が大半の対策のようじゃな！
- ・ 「ロック器具の使用」は高額である為、使用している人はほとんどいないようじゃな！
- ・ 犯罪の手口に合わせて、ユーザー自身も、対策を講じていく事が必要じゃな！  
駐車監視機能付きのドライブレコーダーの普及もしてきており、車の防犯対策としても、今後広がっていくであろう！



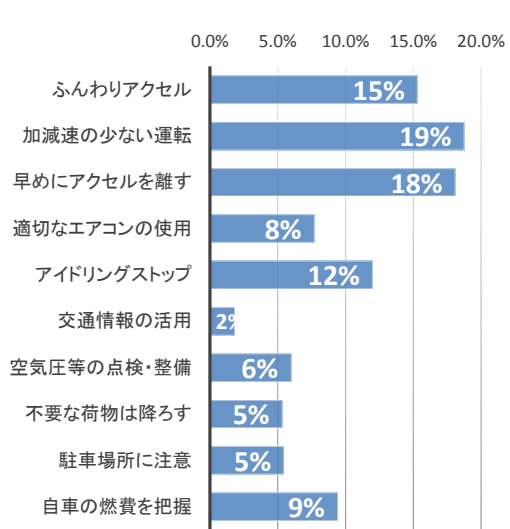
#### 年別対比(3年間)

回答項目	28年度		29年度		30年度	
	人員	%	人員	%	人員	%
必ずドアロック	184	36.5%	207	39.4%	244	39.9%
貴重品を置かない	183	36.3%	183	34.9%	217	35.5%
イモビライザー装着車を所有	98	19.4%	94	17.9%	100	16.4%
明るい駐車場へ駐車	29	5.8%	26	5.0%	35	5.7%
防犯カメラの設置	3	0.6%	4	0.8%	10	1.6%
ロック器具の使用	3	0.6%	7	1.3%	3	0.5%
車にカバーをかける	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	4	0.8%	4	0.8%	2	0.3%
合計	504		525		611	



**Q12** : 次のエコドライブ10項目の内、あなたが日頃、特に心掛けていることを3つまでお選び下さい。

	20代以下		30代		40代		50代		60代		70代以上		合計	
	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%
ふんわりアクセル『eスタート』(優しい発進)	27	17.4%	30	16.4%	40	16.2%	22	17.1%	8	10.3%	16	11.3%	143	15.3%
車間距離にゆとりをもって、加減速の少ない運転(定速走行)	32	20.6%	31	16.9%	45	18.2%	20	15.5%	16	20.5%	31	22.0%	175	18.8%
減速時は早めにアクセルを離す(エンジンブレーキの活用)	34	21.9%	36	19.7%	43	17.4%	22	17.1%	13	16.7%	21	14.9%	169	18.1%
適切なエアコンの使用(こまめな温度・風量の調整)	10	6.5%	21	11.5%	16	6.5%	9	7.0%	5	6.4%	11	7.8%	72	7.7%
ムダなアイドリングは止める(無用なアイドリングを止める)	10	6.5%	19	10.4%	36	14.6%	13	10.1%	13	16.7%	21	14.9%	112	12.0%
道路交通情報の活用(渋滞や交通規制等の情報チェック)	2	1.3%	1	0.5%	5	2.0%	2	1.6%	2	2.6%	5	3.5%	17	1.8%
タイヤの空気圧から始める点検・整備	2	1.3%	15	8.2%	14	5.7%	8	6.2%	6	7.7%	11	7.8%	56	6.0%
不要な荷物は降ろす	8	5.2%	8	4.4%	16	6.5%	6	4.7%	4	5.1%	8	5.7%	50	5.4%
走行の妨げとなる駐車を止める	12	7.7%	7	3.8%	11	4.5%	6	4.7%	5	6.4%	10	7.1%	51	5.5%
自分の車の燃費を把握する	18	11.6%	15	8.2%	21	8.5%	21	16.3%	6	7.7%	7	5.0%	88	9.4%
合計	155		183		247		129		78		141		933	



年別対比(3年間)

回答項目	28年度		29年度		30年度	
	人員	%	人員	%	人員	%
ふんわりアクセル	120	16.4%	125	16.3%	143	15.3%
加減速の少ない運転	127	17.3%	141	18.4%	175	18.8%
早めのアクセルオフ	130	17.8%	127	16.5%	169	18.1%
適切なエアコンの使用	63	8.6%	63	8.2%	72	7.7%
ムダなアイドリングをしない	81	11.1%	84	10.9%	112	12.0%
道路交通情報の活用	13	1.8%	11	1.4%	17	1.8%
空気圧等の点検・整備	46	6.3%	55	7.2%	56	6.0%
不要な荷物は降ろす	46	6.3%	33	4.3%	50	5.4%
駐車場所に注意	28	3.8%	49	6.4%	51	5.5%
車の燃費を把握	78	10.7%	80	10.4%	88	9.4%
合計	732		768		933	

分析・検討

① 全体では、「加減速の少ない運転」が18.8%でトップですね！  
続いて、「早めのアクセルオフ」、「ふんわりアクセル」の順ですが、ほとんど差がありません！

② 年代別では、  
全世代で「加減速の少ない運転」、「早めのアクセルオフ」、「ふんわりアクセル」といったアクセル操作に関する事の合計が約半数となりました！

総じて、  
車間距離にゆとりをもって、「加減速の少ない運転」に心掛けるだけでなく、運転時、アイドリングをしない、急ハンドルを切らない、空ぶかしをしない、無理な追い越しをしない、スムーズに加速・減速するなど、注意深い運転方法を行うと、燃料消費を最大10%ほど節約でき、二酸化炭素の排出を減らすことができます！



● 年別対比

・ここ3年の傾向をみると、「ふんわりアクセル」、「加減速の少ない運転」、「早めのアクセルオフ」といった、アクセル操作による心掛けは5割を超えており、エコドライブが浸透してきているようじゃな！

交通分野でのエネルギー消費を抑え、地球温暖化対策や大気汚染物質の発生抑制のためにエコドライブに心掛けることが必要じゃな！



## ユーザーの皆様からお寄せいただいたご意見・要望

多くのユーザーからお寄せいただいた貴重なご意見・ご要望を掲載させていただきますので、有効にご活用いただければ幸甚に存じます。

### □ 車の販売活動について

(20代男性)

- ・ASV(先進安全自動車)装着の有無を選べるようにしてほしい。

(20代女性)

- ・とてもわかりやすく説明していただきありがたい。

(30代女性)

- ・しつこいのがイヤ。

(40代男性)

- ・単に車を移動する手段としてだけではなく、太陽光発電と組み合わせた蓄電池としても利用する等、環境、経済対策やエネルギー政策の一環として販売する活動を積極的に進めてはどうか。
- ・高い安いが選択できるようにしてほしい。
- ・車体価格がもう少し安ければと思います。
- ・各メーカー定価販売、もしくは全員が平等な値引き販売で、販売側、購入側も時間のムダ、環境によくない。
- ・手続き、税金等で購入金額が分かりづらい。
- ・購入する時は積極的だが、その後のアフターサービスもしっかりやってほしい。
- ・安全装置が付くことで、車両本体価格が高くなり、買い辛くなっている。値引きも余りない。

(40代女性)

- ・新車の安全性をわかりやすく説明してほしい。
- ・最近の軽自動車は性能がいい分、高い。もう少し価格が安くなればいいと思う。

(50代男性)

- ・1箇所ではほとんどのメーカーの車を1度に見られる場所があると良い。

(50代女性)

- ・今乗っている車を購入する時アイドリングストップ機能が付いている事と、後ろの窓にはワイパーがついていない説明がなかった。使用者にとっては結構大きな問題なので、これくらい細かい事は説明しなくてもいいだろうという考えは捨て、ユーザーの立場に立ったセールスをお願いします。

(60代男性)

- ・ショッピングモールのように全メーカー1カ所で見られる様な販売方法を検討してみても良いでしょう。
- ・5ナンバー車を充実させてほしい。日本の道には5ナンバーが合う。

### □ 車の点検整備について

(20代女性)

- ・車検代等車にかかる費用を抑えたい。
- ・安心してお願いできる。

(30代男性)

- ・点検は重要だが、費用負担が重荷となっている。車検を行う期間を「初回3年その後2年毎」から、例えば、「初回4年その後3年」等にできないものか？(最近の車は点検を行っていれば、故障の確率は低い為)

(30代女性)

- ・点検時のタイヤ交換を何カ月点検の時でも無料にしてほしい。
- (40代男性)
- ・ディーラーで行うのは安心感がある。
  - ・12カ月点検の義務化(ペナルティー有での)
  - ・修理、点検をお願いした時に他に気付いて点検してくれることがうれしい。
  - ・ガソリンスタンドでも細かく声をかけてほしいです。
  - ・車検費用が結構高い。自分で手軽に出来るのであればやってみたい。
- (40代女性)
- ・もっと安価に整備できるといい。
  - ・もう少し安価でできるとまめに点検に出せると思う。
  - ・車検は5年に1回程度でもよい。(今の車は、簡単に壊れるとは思えないので)
  - ・車の突然の不調の場合(また、それによって起こった事故の場合)の保証をしっかりとらせてほしい。メーカーの責任だという証明が難しい場合でも、同じような不調が同じメーカーで起きているならば、メーカーでの調査を徹底してほしい。
- (50代男性)
- ・車検期間の延長。
  - ・1年点検未実施車にも罰則を設けると良い。
  - ・年数が経つにつれ、経年劣化が生じてくるのはいたしかたないが、突然の高額な出費は痛いものがある。
  - ・スペアタイヤの空気も確認して欲しい。
- (50代女性)
- ・お店によって金額がとても違うのはなぜでしょう。
  - ・法定点検と言いながら、やらなくても何の罰則がないのがおかしい。
- (60歳男性)
- ・車を安全に走らせる為には必要。必要性をアピールする。
  - ・点検している人、していない人が同じ道路を走行しているはおかしい。
  - ・自分の足と同じなので、点検には念を入れている。
- (60代女性)
- ・定期的に点検通知が送付されるので、忘れる事なく整備をしてもらえるので安心できる。
- (70代男性)
- ・6カ月点検は必要。今の自動車はそれほど壊れやすいのか?業界救済措置?
  - ・簡単な目視点検くらいしか、現在の車は出来ない様な気がする。

## □ 車の税制について

- (20代男性)
- ・車の保持を続ける上で大変である。
- (20代男性・30代男性)
- ・自動車税が高い。
- (20代男性・20代女性・30代女性・60代男性・60代女性)
- ・税金が高い。
- (20代女性)
- ・自動車税、重量税、ガソリン税が高い。車に掛かる税金が多すぎる。
  - ・税制そのものではなく、自動車税の支払いが郵送で届く時期が人によって違うので周りが届いていて、自分に届いていないと不安になるときがあります。どこもほぼ一緒に届いてくれたらいいのに、とたまに思います。
- (20代女性・30代女性・40代女性)

- ・車の税金が減税になるといい。(生活に必要)

(30代男性)

- ・毎年の自動車税の必要性。
- ・経年車に対しての増税が大きい。重量税の増税は税金の使用用途から考えてもその根拠に対して納得できない。
- ・日本で車を維持するには、かなりの税金が掛かり経費も多くなってしまっている。

(30代男性・30代女性)

- ・毎年の自動車税に加え、車検毎に払う自動車重量税があるが、税金の取り過ぎと考える。どちらに一本化し費用も下げるべきと思う。
- ・自動車1台を買うのにも様々な税金が掛かっていて不公平感がある。長野県において車は必要不可欠。負担を減らして欲しい。

(30代女性)

- ・必要な土地に住んでいる場合は減税してほしい。
- ・もう少しどうにかしてほしい。

(40代男性)

- ・ガソリン税を上げる等でEVシフトの加速を行ってはどうか。
- ・旧車13年以上の車でナンバープレート保存しながら、「休車登録」が欲しい。
- ・走行(2年、3年車検)kmで基本値段を設定し、超過したら増税する。
- ・もう少し車に関わる税金は少なくなってもいいかと思う。
- ・車一台に対しての税が多すぎ。
- ・負担は重い。
- ・軽自動車の自動車税は今以上に値上げしないでほしい。
- ・課税なので、他へ分散してもらいたい。
- ・自動車税が高く、なかなか乗換えができない。
- ・軽自動車税が値上がりしてしまったのは、残念です。メリットがなくなってしまうような気がします。
- ・税金がやはり高い。
- ・税金が多いと感じる、購入時から使用時まで、自動車税、所得税、ガソリン税、重量税、消費税等。
- ・全ての車を一律にしてはどうでしょうか。
- ・1年に1回の事だが、結構高くバカにならない。内容がわかりにくい。
- ・公共交通機関の整っている地域は税金を下げてもよいのではないか。
- ・税金の種類が多すぎ!とりすぎ。

(40代女性)

- ・古い車でも大事に維持していきたい人にとって、古いから税金が上がるのは非常に厳しい。
- ・支払い期限を長くしてほしい。(届いてから期日までが短い)
- ・値上がりしているのでもう少し家計に優しい税金にしてほしい。
- ・車は日常生活に必要な物なので、税金はもう少し安くしてほしい。
- ・古い車になると税金が高くなるが、一定の整備がされていれば税金が安くなる仕組みがあるとよいと思う。

(50歳男性)

- ・車に掛かる税金の軽減、特に毎年掛かる自動車税の廃止を強く望む。
- ・税金が多すぎる。自動車税・重量税・所得税・消費税
- ・税の種類が多さ、各税率の高さなどが若者の車離れにつながっているのではないか。
- ・日本は世界の中で車の維持にお金がかかり過ぎだと思う。
- ・トヨタ自動車の豊田章男社長も言っていますが、車に対する税金が多すぎます。車を持つ事は特別贅沢な事ではありません。車に対する諸税の軽減を望みます。

・税金を軽減してほしい。税金の使い道を明確にしてほしい。

・重量税は買った時1回でもいいのでは？

(50代女性)

・長野は車が無いと生活できません。軽は、もっと安くすることはできないのでしょうか？

(60代男性)

・自動車関連の税金が高すぎる。もっと安くしてほしい。

・政府としては取りやすい所から取るというずるい姿勢がみられる。もっと手軽に車に乗られるようにしてほしい。

・いろいろな税金を1つにする。

・税金にも税金がかかってしまうような仕組等、車を保有するのに税金がかかりすぎる。生活の足として車を保有する場合は軽減してほしい。

・軽自動車税の支払いが一ヵ月遅れたら1台につき100円支払わされた。金額が高すぎるのではないか。

(70代男性)

・時折ゴールド免許制度があるので税を割引する。それも安全運転につながるのではないか。

・高すぎる。世界の基準とくらべて。

・いろいろな税金が掛かりすぎている。

## □ 使用済み自動車の処理について

(30代女性)

・事前に1万円払うことで、引き取ってもらえるのはありがたい。

(40代男性)

・透明化されていない様に思う。

・どのように処理されているのか知りたい。

・もっとリサイクルパーツが豊富に入手できるシステムが欲しい。

(50代男性)

・使用済みとして引き取られた車は本当に売買されずに廃車されているかわからない。

・市場の「買い取り」業者の役目をもっと「メーカー」がやった方がよいと思う。

・重量税 自賠責保険など戻し金の有る時は返金してほしい。

(60代男性)

・法に従ってほしい。

・ディーラーはきちんと処理をしているが、その他の業者はどうしているのか。

(70代男性)

・自分ではできないのではないと思う。

## □ 交通安全について

(20代男性)

・エマージェンシーブレーキ等を体感したい。

・白線や標識について古くなってきている物を新しく、発見しやすくすることで事故の防止にもつながると思う。

(20代女性)

・自転車が車道を走ることが増え、自転車の予測できない動きや逆走がとても怖いです。いくら車側が気を付けていても、自転車が危ない行動をしていれば事故が起きるかもしれないので、正直、自転車のマナーが良くなってほしいです。

(30代男性)

・個々の意識の問題ですので、最悪の事態を考え、危機感を持つことが大切。ゆとりをもって運転することが大切。

・自転車（高齢者、学生）のマナーが悪く、細い道から大きな道に出るとき確認無しで出てくる。

#### （30代女性）

・子どもの頃に交通安全教室があったが、あまり危機感がなく受けていた。免許を取った時にも学んだが、もっと沢山の人が交通安全について学ぶ機会があると良い。例えば、出産する母親へなど。

・高齢者の事故が多すぎる。自己中心的な運転をしている人が多すぎて困っている。

#### （40代男性）

・免許のブルー、ゴールドそれ以上の評価ランクを設ける。評価ランクに見合った税制対策、保険（任意、自賠責）対策が必要。

・ドラレコの映像などで悪質ドライバーは検挙できるようにしてもらいたい。夜間や小学校の周りは特に取締りを行ってほしい。

・道路整備をもっとしっかりしてほしい。

・長野県民の右折車が怖い。

・乱暴な運転ドライバーが増えているように感じます。交通安全活動をして欲しい。

・例えば一時停止標示のあるT字路等で、左右を確認するのに自動販売機等の遮蔽物がある場所は警察がしっかりチェックして視認性を確保する義務があると思いますが、しっかり点検していないのでは、と思います。

・長野県（主に長野市）はあまりムリな運転をしている車を見ないような気がする。

#### （40代女性）

・ご年配の方の事故が多い事が気になっています。また、運転していてご年配の方の運転に危険や不安を覚える事が多々あります。県や国で免許返納の方を優遇、サポートする体制を強化していただけると嬉しいです。

・自動車も、スマホをいじりながら、又、傘をさして運転しているのを多く見る。危ないので、取締り等強化してほしい。

・高齢者の運転する車で、左右の確認をせずに急に出てこられ、ぶつかりそうになり、本当に怖い思いをしました。父も嫌がりましたが、免許証を返納してもらいました。他人を傷つけたらと思うとゾッとします。

・車がないため、引きこもってしまわないよう、いい対策があればと思います。

#### （50代男性）

・近頃交差点にて、信号無視（特に女性）が目立つ。

・横断歩道に人がいても止まらない車・一方通行の逆走・違法駐車・電話機をいじりながら運転などまだまだ多い。

・通学途中の事故は全国的に見ても後を絶たない、歩行者側がいくら気を付けていても限界がある。危険運転ドライバーの適正検査による判別など、AIなどを使った対策が将来的には必要ではないでしょうか。

・交通規則を守らない、危ない運転の車が多いと思う。

・本気で「交通安全」を考えるなら「不適切」な人に免許を与えないようにしたらよい。自動車はこんなに誰でも運転できる物ではないと思っている。

・歩行者がいても止まらないような、マナーの悪いドライバーが多くいるように見える。

・悪質な運転の対応の強化・信号無視・取締り情報の提供。

・信号無視が多い。

#### （50代女性）

・お年寄りの運転は心配ですし、明日は我が身です。良い方法を教えてください。

・危ない運転をする人がいる。免許を取るときに人間性まで見られるようなことで判断することもしてほしい。

(60代男性)

- ・1人1人が安全について考える必要がある。
- ・すべてのドライバーを交通安全教室や啓発運動に参加させる。
- ・長野県内の道路は狭く、冬期の通行も危ないので、もう少し道路整備をしてほしい。
- ・夕方、薄暗くなっても無灯火の人が多い。

(60代女性)

- ・赤信号でも歩道を渡ることや走行していてヒヤッとする事がある。歩行者、自転車に対しても交通安全講習や啓発が必要だと思います。

(70代男性)

- ・自動運転技術を進め、高齢者にも安心して運転できる自動車を作ってもらいたい。今の社会は自動車を前提に成り立っている。
- ・免許自主返納がありますが、手足が動くうちは年齢に関係なく運転し続けたい。半径5km以内という限定もどうか。
- ・交通安全は自分だけで気を付ける。そうすることで、全員が気を付けることになる。
- ・道路整備状況に行政は誠実に取り組んでいると思うが、冬場の除雪、凍結防止策と比較して夏場の道路際の雑草対策が見劣りします。

(70代女性)

- ・教習所でもやっていますが、公民館活動で地域でも交通安全教室を行ってほしい。

## □ その他

(20歳男性)

- ・75歳以上は自動的に免許返納、人を殺す前に返すべき。

(30代女性)

- ・「どうしても今月点検、車検をお願いします。」とディーラーから電話がくるが、期限が切れるのはまだまだ先。月ごとのノルマがあるのか？「無理だ」と伝えてもグイグイ来ることがあって正直困る。

(40代男性)

- ・LEDの寿命は従来の電気に比べて格段に長いはずなのに、なぜ、球切れ(LEDのハイマウント等)している車をよく見かけるのか？
- ・車を1人1台所有する時代は終わりでは。所有する経済的な負担は大きくなる一方、環境面でも。
- ・ガソリンが高い、長野は他県に比べても特に高いと思う。
- ・長野市だけでも防災を意識した車生活が出来るアドバイスを積極的に行ってほしい。(手軽にシートのフルフラット化やDC電源で可動するお勧めグッズなど)
- ・性能が良くなっている分、値段がどんどん上がっている。値段を抑えた、安全性の高い車の販売を期待したいです。
- ・モデルチェンジをするたびに値段が上がっていく。300万円以上の車は買う気がなくなる。今は普通だが、将来は軽自動車(150万円位)でしょう。

(40代女性)

- ・どこのメーカーも似かよったデザインで買う楽しみがない。高いお金を出すのに。
- ・チャイルドシートの取り付けを確認して頂く機会があると安心です。

(50代男性)

- ・「環境環境」、「安全安全」というならば、車はできるだけ減らした方がいいのよね。とは言っても、メーカー(大企業様)は強いし、利便性に負けちゃうから減らすのは難しいですね。

(50代女性)

- ・返納後、東京は年間1,000円で都営バスが使える、乗り継いでもかなり遠くまで行けたりするが、松本は、往復で200円かかり、お財布に厳しすぎる。

- ・福祉車両をもっと充実してほしい。
- ・維持費のかからない軽自動車やコンパクトカーを、デザインがよい種類を出してほしい。
- ・災害にあったときに市民が困らないようなアドバイスなど（本当は各メーカーが積極的に行ってほしい）

(60代男性)

- ・ガソリンの価格をもっと低くしてほしい。
- ・車が動いている時は携帯電話の使用が出来ない車の装置。情報はラジオより。
- ・自動カーナビで、ドライバーは操作を一切しない。音声で操作できる仕組みにすればどうか？

(70代男性)

- ・認知症の人には運転させてはならない。もし、自分がそうなったら指摘してくれる人、又は医者等の意見を聞き、自主返納する。
- ・制限速度の緩和（40km→50km）へ この事を協会として県に要請して頂きたい。